



嘉 穂

令和3年度総会・懇親会開催中止のお知らせ

同窓生各位殿

日頃より、会活動に関しまして、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、昨年の秋会報におきまして、令和3年度総会・懇親会の準備は着々とすすんでいる旨、ご報告申し上げましたが、現在もコロナ蔓延の状況は変わらず、先が見通せずにいます。しかしながら既に予定している京王プラザホテルでの開催可否決定が3月末と迫り、2月・3月と続けて幹事会で意見交換を行いました。その結果、当番の準備におけるリスクや総会・懇親会時の安全の観点から、中止といたしました。

2年連続の中止は大変残念ですが、今秋におけるワクチン接種等の具体的対策が見込めない現段階では、致し方ないとしてご理解いただき、ますようお願い申し上げます。

令和3年度のスタートに、

このようなご報告は残念でございますが、懇親会を除いた総会のみで開催是非の意見もあり、引き続き検討してまいります。また、これを機会ととらえ、更に持続可能な同窓会を模索しようとの前向きな意見があることをご報告いたします。

喫緊の課題である第6代会長選任は、会則に従い秋の理事会開催を目指し準備をすすめて参ります。他に青年部のイベントなど未定部分が多いのですが、会報やHPによる情報提供等は例年通り積極的に行っていく所存でございます。

末筆ではございますが、この状況下、2年続けて翻弄されながらも、辛抱強く開催への気持ちを持ち続けていただける当番41回生に感謝申し上げます。

幹事長 塚本 哲 (高27回)

同窓会活動報告その4

3年前の春の号から始まった同窓会の紹介第4弾は「総会」、「理事会」、「幹事会」に続き、「世話人会」と「青年部」についてです。

会則では、

第8章 世話人会

第28条 会長並びに定時総会当番回期は定時総会の開催・運営を円滑ならしめるために、各回期を代表する若干名を集め、世話人会を開くことができる。

第9章 青年部

第29条 会員の活性化と新入会員獲得のための活動組織として青年部を置き、その目的のために独立して活動することができる。

2 円滑に業務を行うための運営費用について、収支予算に計上することができる。

3 収支予算にない費用を支出する場合は、会長並びに副会長の承認を得て、監事会及び幹事会の了承を得なければならない。

となっております。

世話人は各回期に数名おり、通常毎年8月に集合して、同窓会の活動報告等の後、懇親を図っています。そして世話人には主に定時総会への同期の参加呼びかけ、同期の会費未納入者への納付依頼等していただいています。

青年部は主に新入会員獲得のため、関東に地元から出てきた大学生を中心に声をかけ新人歓迎会を開催したり、会員相互の懇親を深め、若い方に同窓会を知ってもらう目的で、毎年1回イベントを開催しています。昨年はコロナ禍でイベントは中止となりましたが、近年では寄席見学や屋形船、ボーリング大会等実施しました。

今年も新型コロナウイルスの影響で春の理事会は書面決議となり、集合開催ができませんでしたが、早く正常な状態に戻る事を祈念しています。

(青年部)



去る2020年11月24日に高3回 原信義 関東地区同窓会会長が
ご逝去されました。

原会長におかれましては、昭和、平成、令和と続く、本同窓会の発展に多大なる寄与をされました。同窓会の最大の功労者であることは、皆さまのよく知るところだと思えます。

原会長の訃報に接し、心から哀悼の意を表します。



原会長の思いを胸に

原先輩とそこしえの 母校愛を偲ぶ

原先輩はまさにミスター嘉穂であり、やさしさも備えた筑豊のよか男であった。

原先輩が折に触れ、嘉穂高校の運動会を自慢げに話されるのを聞いたことはあるだろう。「今頃あんな運動会をできる学校はない。一度見てごらんませ。素晴らしいから」と目を光らせて語られていたものがある。

NHK全国版のTVのニュースにも残暑に立ち向かう高校生としてとりあげられたこともある。私も一度見学したことがある。9月のなかばであった。ジェンダーバイアスに訴えられかねない校歌を女子生徒がさわやかに歌い、男子生徒には僕らの学生時代とくらべてはるかにスマートさがあり、彼ら若者のひたむきさと純真な規律が伝わる。いつか鳥肌がたち、目頭が熱くなるのを覚えた。

原先輩の光る眼は、母校の後輩たちへの感激の涙にぬれる眼であったのだというのがわかった気がする。

高12回 小林浩之

生きる「嘉穂」

原先輩とは、20年程前に自動ドア大手のナブコシステム(株)及び(株)神奈川ナブコと顧問契約を締結させて頂いて以来、同窓会だけでなく顧問弁護士としても、一段深いお付き合いをさせて頂きました。

原先輩は、自動ドア業界では「ミスター自動ドア」と言われる程業界の顔であり、事業の世界でも同窓会と同じく、生きる「嘉穂」でした。

校歌のとおり、広い世界観と燃える様な志を体現して生きておられた方だと思えます。

AIやハイテクが発達している今こそ、私は校歌が表現する「嘉穂」的な志が我国において極めて必要だと考えております。

天国におられ我々を見守って下さる原先輩の期待に込めて、この志を引き継いでゆければと思っております。

高20回 大津卓滋

豪放磊落にして情けあり！ 原大先輩

「…私の頃はすな、GHQの御達しで、柔道、剣道はしたらいかん：ちゆうことになつとりましたもんで、私は体は大きかったです、陸上をしりましたとすばい…」

いつも、この御言葉でご挨拶が始まりました。大きなお体に大きなお声…。その風貌風格どおり、まさに豪放磊落なお人柄で、柔道部の大先輩方と、嘉穂関東地区同窓会を現在の様な全国でも稀有な異彩を放つ大同窓会へと発展させてこられた御功績は、まさに言わずもがなのことでもあります。

柔道部や剣道部の会をはじめ淬礪会等多くの会に毎回御参席くださっておられました、ご自身も嘉高陸上部現役時代はその瞬足を活かされて、当時のラグビー部が全国ベスト4を勝ち取った時のスケッチマンとして大活躍をされ、このことをシャイな口調ながらも往年の青春時代として熱く語っておられたのが、深く心に残っております。

日本の自動ドアの歴史の生き字引と称されるその熱血感あふれるお仕事ぶりは激動の昭和史そのもの…。当時のお話しも、面白おかしく語ってくださっておられました。まさに嘉穂高校のモットーであります文武両道を貫かれた人生であられたかと。



御来店の折の最初のお言葉は決まって「今日は、誰か嘉穂はおりますかな？」と、何より後輩との交流を愉しみにされておられました。

「向上の意気、天を衝き、高嶺の月に嘯かん」

こよなく愛された嘉穂高等学校の校歌で、御霊をお送りできなかった事が只々残念でなりません。

原先輩、ありがとうございます。

高26回 竹之内久美子

はらかいちよー

福岡県人で有れば誰でも知っている方言ですね。

この場ではあえて説明は割愛させて頂きます。

この方言とは裏腹に原会長ははらかいちよーことを誰も見たことが無いように優しく、かつ後輩思いの大変面倒見の良い大先輩でした。また嘉穂に対する母校愛は我々とは比較出来ないくらい大きいものでありました。

私は嘉穂高校の三年間、柔道部に所属し日本一になることを目標にして淬礪館の道場で朝から晩まで青春しておりました。現在、関東地区嘉穂高校柔道部OB会（名誉会長 原信義 高3回、会長 末廣由岐夫 高24回）の幹事長を拝命し活動しております。

会の活動の一つに現役の後輩が全

国大会で東京した際には必ず壮行会を開催致しますが、（会場 竹茂六本木店）いつも会場に一番乗りをして後輩を迎えるのは原会長でした。当然、会が始まると冒頭に名誉会長のご挨拶がありますが、宴が盛り上がる

と式次第に関係なく、原会長の嘉穂高校の若かりし頃のお話、陸上部時代のお話、ナブコシステムで自動

ドアを全国に普及したお話等々、これまで

の経験談を面白おかしく披露して宴をより一層盛り上げて頂いた事が強く印象に残っております。晩

年には壮行会当日、開始時間になってご来場されない為、ご自宅にご連絡を

しましたら、今シャワーを浴びているとの事で催しをすっかり失念

されていた事も今となってはいい思い出

となっております。

我々関東地区嘉穂柔道部OB会はいつも原会長には大変お世話になりました。関東地区嘉穂高校柔道部OB

会の活動は現在も続けておりますので卒業生の皆様、これからもご支

援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

改めて原会長のご冥福をお祈り申し上げます。合掌。

高32回 相園靖彦

初対面、大柄で大声の豪傑風体の

「ミスター嘉穂」は

永遠に

原会長におそるおそる近づいてご挨拶した時の事「あなたは稲築!!俺も同じ鴨生小、稲東中出ばい!...あんなん方の婆さんに散髪してもらいよったとよ!」私の祖父母が営んでいた理髪屋の常連客だった事をお聞きした瞬間に気持ち一転、人との関わりを大切にされる深い愛情を感じ、最大級の親近感を覚えた時のことを忘れません。それからというものが、同窓会でお会いする度に「婆さん話を枕詞に大きく温かく分厚い手で私の手をギュッと握りながら」がんばってください!!としっかりとメッセージをくださいました。その手の感触優しい眼差し忘れません。そんな優しさの一方で常々口にされていたのが「日本一」という力強いお言葉。「自動ドア（ナブコ）が日本一になったのは嘉穂の力のおかげ」「嘉穂の同窓会は日本一」：日本一という言葉には常に嘉穂を絡めて誇らしげに語られていました。ある日、剣道部のOB会があることをお知らせしたら「そりゃ日本一の会やったら私も行かにやなるまい!」と、杖をつきながら（竹茂まで）お運びくださいましたこと忘れません。

原会長は太陽の如く嘉穂同窓会を愛情深くも力強く照らし続けてくださいました。これからも私、私たちの心の中に、将に「ミスター嘉穂」として永遠にいてくださることでしよう。

そして天国では私の婆さんからカッコよく散髪してもらっているお姿を想いつつ...良縁感謝。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

高36回 宮本敏則

帰らざる夜

原会長の訃報を受け取った時、お聴きするたびに勇気を頂ける、あのいつものご挨拶を耳にする事はもう出来ないのか、もつと多くの機会でご同席させて頂きたかったと痛切いたしました。

原会長を筆頭とする関東地区同窓会の皆様との繋がりは、今から十年前に横浜に転勤して来た自分にとって、母校や故郷を自分と結びつける貴重な存在であると同時に大切な心の支えとなっております。

原会長とは同じ横浜方面ということもあり、懇親会等の帰路で数回タクシーに同乗させて頂く機会がありました。車中、同窓会の名簿で中学の終わりの方の先輩方の回期が併記してあることについてお尋ねすると、戦時中の事情で学年が都合に応じて変えられていた旨、丁寧に説明頂き、納得して帰宅した夜が先日の事のように想い出されます。

関東地区同窓会の発展を誰よりも大切にお考えになられた原会長のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

高37回 中村英男



リレーエッセイ 「母校のバトンリレー」



昨年、高校35回生の江上朋広先輩からバトンを受け取った高校38回生の小鶴浩之です。2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、オリンピックを初めとする各種イベントが延期となりました。残念ながら、毎年開催してきた嘉中・嘉穂高校関東地区同窓会も昨年は延期となりました。ウイズコロナの環境下で新しいイベントの形を考えていく必要がありますね。

しています。

さて、2021年となり、今年から変わることについて、お話ししたいと思います。昔ケガをした時に使っていた赤チンの生産が終わり、懐かしい商品です。正式名称はマキエクロム液と言うのですが、最近使っているのは見たことが無いので、まだ生産していた事の方が驚きです。電話関係では、PHSがサービスを終了します。NTTはすでに撤退し、ソフトバンクが続けていましたが、携帯が格安で普及したのでその役目を終えます。25年前、携帯料金の値段が高かったのですが、PHSが出た時にはすぐに購入しました。ただ、エリアが狭く、携帯の値段も下がったので、すぐに乗り換えました。電話繋がりで、JR東日本の新幹線車内の文字ニュースが終了します。スマホが普及し、ニュースはスマホで見るので、その役目を終えるそうです。



故原信義先輩(高3回)、篠崎恵先輩(高9回)から事務局を引継いで13年が経ちました。その間、田中副会長、中村副会長や塚本幹事長を中心に若い回期が関東地区同窓会をしっかりと守ってくれておりますが、それも原篠崎両先輩が礎を築いてくださったからこそ今日だと感謝しております。学年が重なることはありませんでしたが、原先輩のご自宅やお寺を紹介したり、いろんな会合の帰りは井ノ口先輩(高6回)と三人で同乗しお見送りしたことも懐かしく思い出されます。

今ごろは先に逝かれた先輩方に同窓会の話しながら、美味しいお酒を酌み交わされていることだと思います。あらためて心からの感謝と一緒にご冥福をお祈り申し上げます。

事務局 高10回 赤間敏雄

事務局より

編集後記

本号は嘉穂関東同窓会発展の功労者、原前会長を偲ぶ特集を組みました。「嘉穂の同窓会が一番」といつも挨拶の中で話されていた言葉が今でも蘇ってきます。皆さんの思い出も込みました。先輩の意志を引継ぎ、その熱を忘れず、関東に集う同窓生との絆を今まで以上に大切にしていきたいと思えます。予想もしなかったパンデミックに世界中が困惑しています。オリンピックの開催が延期されるなど夢にも思っていませんでした。何かあるかわからないそんな不安定な時代だからこそ、気心の知れた仲間とのふれあいを大事にしたいものです。今年も総会の懇親会は中止となりましたが、いつの日か、笑顔で皆さんとお会いできる事を心より祈念しております。それまでくれぐれもご自愛ください。

■ 関東地区同窓会事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-32-10
南新宿SKビル
株式会社タイセイ・ハウジー内
TEL. 03-3350-6180
<http://www.kahokanto.net/kwp/>

● 幹事会・事務局

会 長			
副 会 長	田中 寛利 (高26)	中村 真一 (高29)	
幹 事 長	塚本 哲 (高27)		
副幹事長	中西 佳子 (高31)	江上 朋広 (高37)	
幹 事	相園 靖彦 (高32)	中谷 浩之 (高33)	
	森田 直彦 (高34)	桑原美喜子 (高35)	
	宮本 敏則 (高36)	中村 英男 (高37)	
	佐藤 憲一 (高38)	栗原 義之 (高39)	
	平田 雅浩 (高39)	日高 伸次 (高40)	
	村田美也子 (高40)		
監 事	大園 建 (高31)	有田 真紀 (高35)	
事務局長	赤間 敏雄 (高10)		
事務局	土方 和恵 (高28)		
青年部長	川口 雅史 (高33)		
青年部副部長	小鶴 浩之 (高38)		
HP委員長	河村 俊子 (高38)		

■ 嘉穂高校同窓会本部

〒820-0021 福岡県飯塚市潤野8番12号
TEL. 0948-22-0231 <http://kaho.fku.ed.jp/>